



国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

## 湯沢河川国道事務所 トピックス



【お問い合わせ先】 湯沢河川国道事務所 〒012-0862 湯沢市関口字上寺沢 64 番地の 2 号

秋田駒ヶ岳山系砂防出張所長 TEL 0187-46-2681

平成21年8月4日（火曜日）

# 昭和35年8月の生保内川土砂災害犠牲者を慰霊

～災害は忘れる間もなくやってくる～

平成21年8月3日（月）、「災害を考え・伝える会」とNPO法人「癒しの溪流・里・まちネット」（仙北市田沢湖）が協同で昭和35年8月3日、当時の田沢湖町生保内を襲った水害・土砂災害による犠牲者の慰霊祭が行われ、被害の激しかった沼田地区の住民たち約30名が参加しました。

上記災害は、秋田県内の土砂災害・水害において戦後最大といわれており、一時間の雨量が140ミリを超える集中豪雨により土石流が発生、沼田地区を流れる生保内川の堤防が約80メートルに渡り決壊し、沼田地区を直撃したものです。この地区の幼児をはじめ死者・行方不明者15名という尊い命が奪われた災害でした。

慰霊祭の挨拶中「当時のことは忘れられない」「来年は50年という節目の年でもありこの記憶を風化させることなく伝えていきたい」と誓いを新たにしていました。

慰霊碑の前で犠牲者を弔ったあと、町内の沼田会館に場所を移し、当時の記憶を写真等により語り合いました。

同NPO法人は「生保内川癒しの溪流づくり」の一環として、水害のあった生保内川で「癒しDE交流」という世代間のふれあいイベントを毎年実施しており、今年8月29日（土）に実施されます。

また、同会では沼田地区が先頭となって近隣住民が協力しあって災害時避難マップの作成などを計画しています。



○慰霊碑前にて



○当時の写真を見ながら

※下2枚の写真は水害当時の写真

